

ほっかいどう

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

8
月号

August 2024

vol.256
令和6年7月発行

特集

ヒグマの被害に 遭わないために

北海道の多くの地域は
ヒグマの生息地です



©北海道立総合研究機構

北海道のヒグマの個体数は増加傾向にあり、警戒心の薄いヒグマが道内各地の都市部やその周辺地域などの人の生活圏に頻繁に出没するようになってきています。

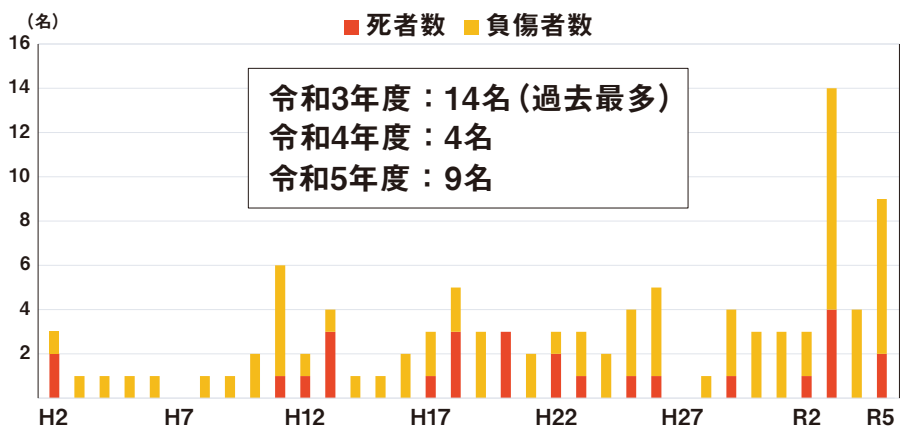
ヒグマ推定生息数の変化



ヒグマの捕獲頭数やこれまでに実施した調査の結果などを用いたシミュレーションの結果、令和4年(2022年)末には、全道で12,200頭程度(令和6年(2024年)3月末時点の推定値で変動あり)のヒグマが生息し、その数は増加傾向にあると考えられています。

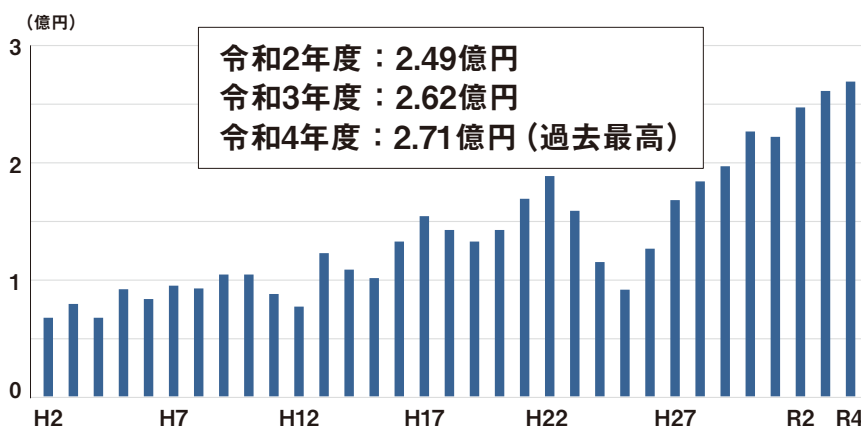
人身事故発生状況

被害者の活動別では、狩猟や許可捕獲時によるものが全体の37%で最も多く、次いで山菜採りやキノコ狩りの際に発生したものが全体の24%を占めています(昭和37年度(1962年度)から令和5年度(2023年度)までの死傷者数)。



農業被害額

令和4年度(2022年度)には2億7千万円となり、作物別にみると、最も被害額が多いのはデントコーン(被害額全体の48%)であり、次いでビート(18%)、スイートコーン(7%)、小麦(3%)、水稻(3%)となっています。



北海道庁メディアポータルサイト

ミササル Hokkaido Government Media Portal Site

ミササルはこちらからご覧いただけます。

WEB限定コンテンツ公開中!

広報紙「ほっかいどう」ウェブサイト

北海道広報番組

「ほっかいどう」深掘り北海道

特集 ヒグマに深掘り! ~遭わない、寄せ付けない、慌てない~

STV 令和6年7月27日(土) あさ9時25分~(予定)

番組を見逃した方はこちらからご覧いただけます。>

MC ▶ハンバーガーボーイズ